



会社説明資料

新家工業株式会社

2025年2月18日

証券コード7305

【第 1 章】 会社概要

会社概要

社 名 新家工業株式会社 (ARAYA INDUSTRIAL CO.,LTD.)

創 業 1903年 (設立：1919年11月25日)

代 表 者 代表取締役社長 市川 圭司

本 社 所 在 地 大阪府大阪市中心区南船場2丁目12番12号

資 本 金 39億4,000万円(2024年3月末現在)

連 結 業 績 売上高：445億56百万円、経常利益：25億58百万円(2024年3月期)

連結従業員数 480名 (2024年3月期)

事 業 内 容 ● 鋼管製品の生産・販売 ● 自転車部品の製造および完成車の販売

連結対象会社 5社 (新家工業㈱を含む)

上 場 市 場 東証スタンダード (証券コード:7305)

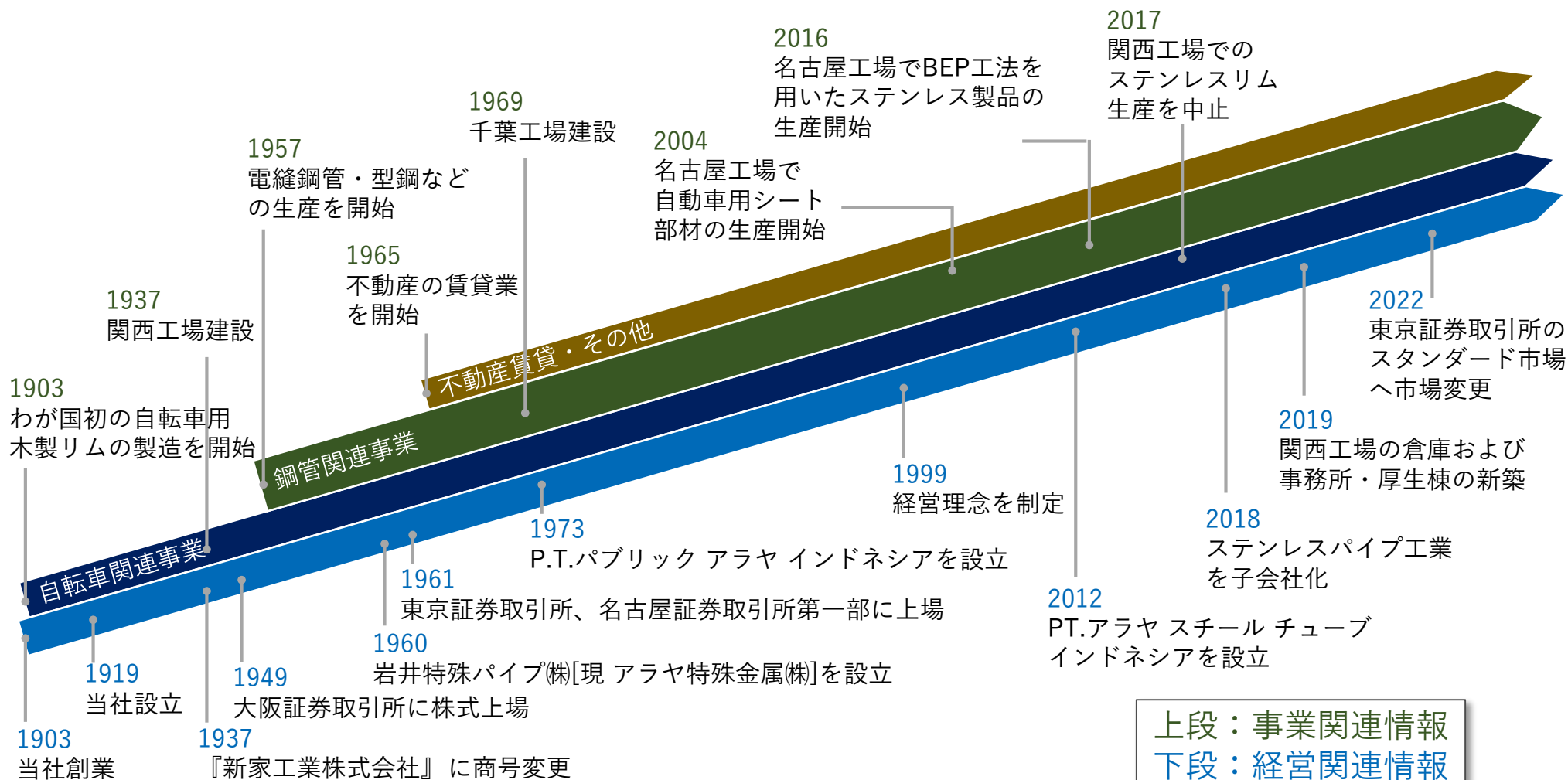
経営理念

- 常に技術と品質の向上に努め創造と革新に挑戦する
- 公正かつ誠実に企業運営し社会の発展に貢献する
- 自然と調和し国際社会と共生する
- お客様を大切にし株主・取引先との相互繁栄をはかり従業員の福祉向上を目指す

人と暮らしの幸せのために技術ができること、技術者ができること。
その無限の可能性をアラヤは創業以来ずっと追求し続けています。

沿革

時代の変化に対応し、自転車用リムの製造から鋼管関連事業が主力へ



当社グループの体制

連結対象子会社



【新家工業株式会社】

①鋼管関連事業

普通鋼鋼管、ステンレス鋼管、各種型鋼、
精密加工品の生産、販売

②自転車関連事業

「アラヤ」ブランドの自転車用リム等の
製造、加工ならびに販売
「アラヤ」および「ラレー」ブランドのスポーツ用
自転車の製造、販売
「ポリゴン」ブランドのスポーツ用自転車の販売

③不動産等賃貸事業

土地、建物および倉庫等の不動産等の賃貸



【アラヤ特殊金属株式会社】：100.0%

①鋼管関連事業：ステンレス鋼管・条鋼類の販売



【ステンレスパイプ工業株式会社】：51.5%

①鋼管関連事業：ステンレス鋼管等の生産、販売



【大栄鋼業株式会社】：100.0%

①鋼管関連事業：普通鋼鋼管の生産

※一部のグループ会社については記載を省略しております。

当社グループの拠点

【アラヤグループ】

■ 新家工業株式会社

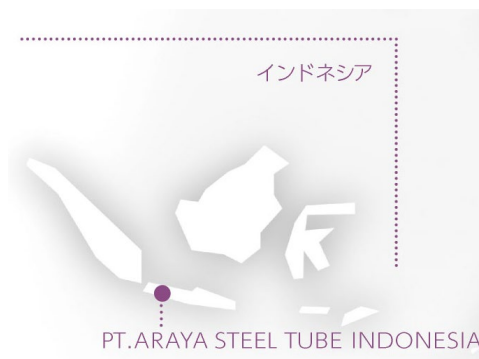
● アラヤ特殊金属株式会社

● 大栄鋼業株式会社

● ステンレスパイプ工業株式会社

● アトラスark株式会社

● PT.ARAYA STEEL TUBE INDONESIA



【第2章】 事業紹介

事業紹介 事業別売上高構成比

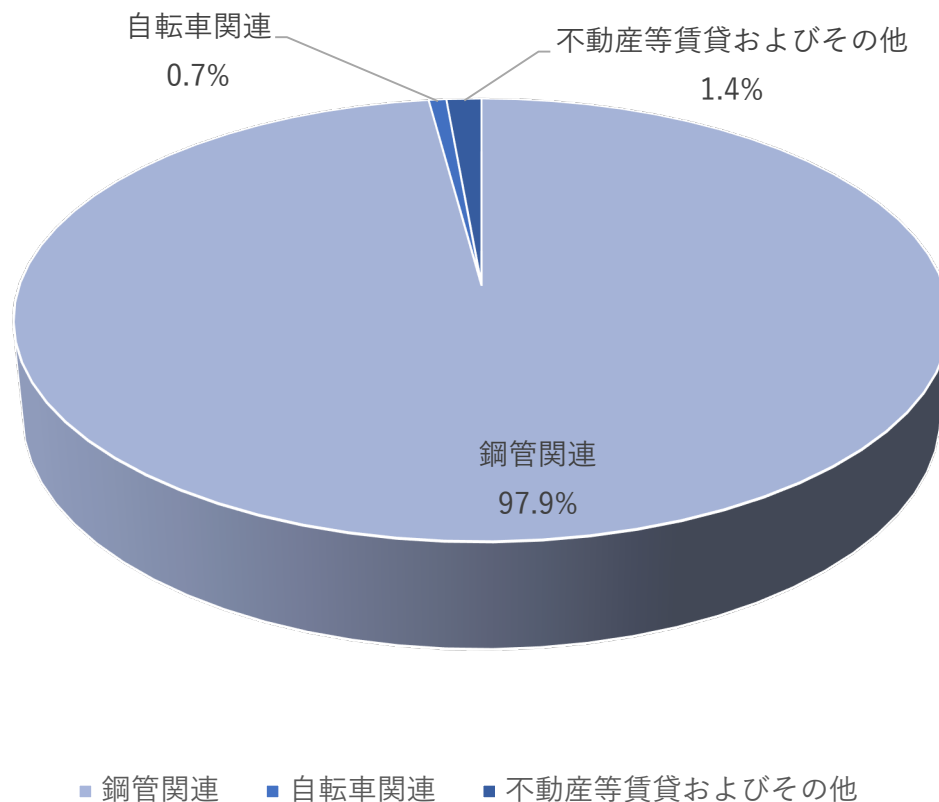
2024年3月期

単位（百万円）	売上高	（構成比）	営業利益
鋼管関連事業	43,613	（97.9%）	1,449
自転車関連	315	（0.7%）	△61
不動産等賃貸他	627	（1.4%）	537
連結PL計上額	44,556	（100.0%）	2,053

2023年3月期

単位（百万円）	売上高	（構成比）	営業利益
鋼管関連事業	45,464	（97.9%）	4,158
自転車関連	320	（0.7%）	△51
不動産等賃貸他	641	（1.3%）	532
連結PL計上額	46,426	（100.0%）	4,628

2024年3月期連結売上高構成比



事業紹介 鋼管関連事業 _1

鉄鋼業の中で高炉等の製造製品から鋼管・型鋼を生産する2次加工メーカーです。

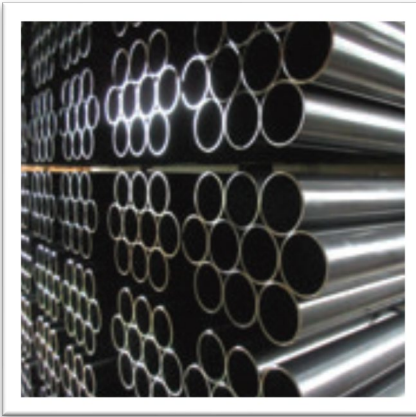
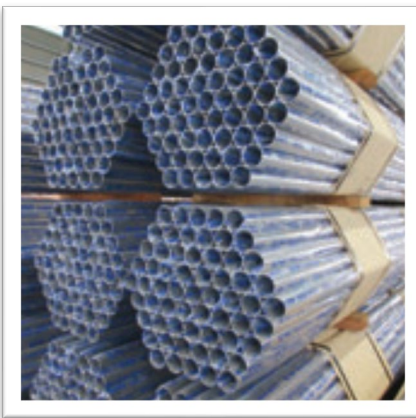
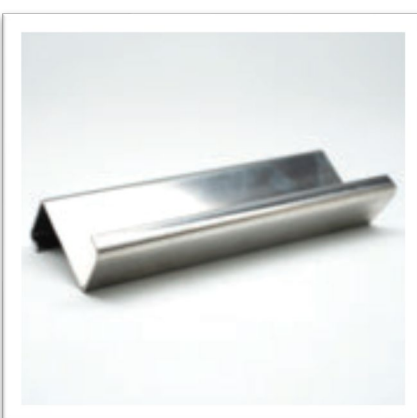
【ビジネスモデル】



事業紹介 鋼管関連事業 _2

【生産、取扱製品】

鋼管(パイプ)では、普通鋼の小径～中径サイズ(丸管、角管)が主力

普通鋼(鉄)			
ステンレス			
パイプ類			型钢類

事業紹介 鋼管関連事業 _3

【こんなところにもARAYA】

主力事業であり、鋼管・型鋼製品を製造販売しております。
生産財として使用されている製品が中心であり、直接目に触れる機会は多くありませんが、普段の生活に密着した様々な場面で利用されております。

建築関連



住宅向鋼管



物流倉庫

自動車関連



シートレール

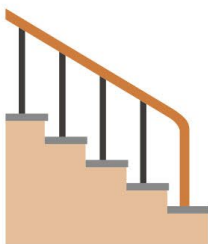


キャビンフレーム部材

その他



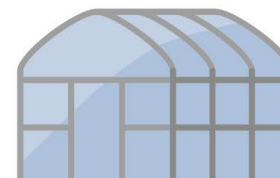
鉄道車両用部材



階段手すり



物流パレット



ビニールハウス部材

事業紹介 自転車関連事業_1

【完成自転車】

創業時からの事業であり、「ARAYA」「RALEIGH」ブランドのスポーツ車を設計・製造・販売するとともに「POLYGON」ブランドの自転車を販売しております。



『2台にまさる、この1台』



【自転車用リム・ディスクホイール】

自転車用リムの製造・販売および競技自転車用のディスクホイールの開発・製造・販売を行っており、技術要求が高いプロ向けでも高い評価を得ております。

⇒トラック競技選手へのディスクホイールの提供等



自転車用リム



断面図



ディスクホイール

事業紹介 不動産等賃貸事業

CRE(企業不動産)戦略として、保有する土地につき、長期の事業用定期借地権契約を締結する等、不動産の賃貸事業を行っております。

主要なもの

所在地	賃貸面積
東京都大田区本羽田2丁目 (旧東京工場跡地)	13,859.06㎡
大阪府大阪市西淀川区1丁目1-59 (旧関西工場リム工場跡地)	20,461.84㎡



【第3章】 ロールフォーミング技術

ロールフォーミング技術

【ロールフォーミングとは】

鋼帯が複数のロール金型の間をすることで徐々に成型され、求められる様々な形状を形づくる金属加工の手法の一つです。

【ロールフォーミングの特徴】

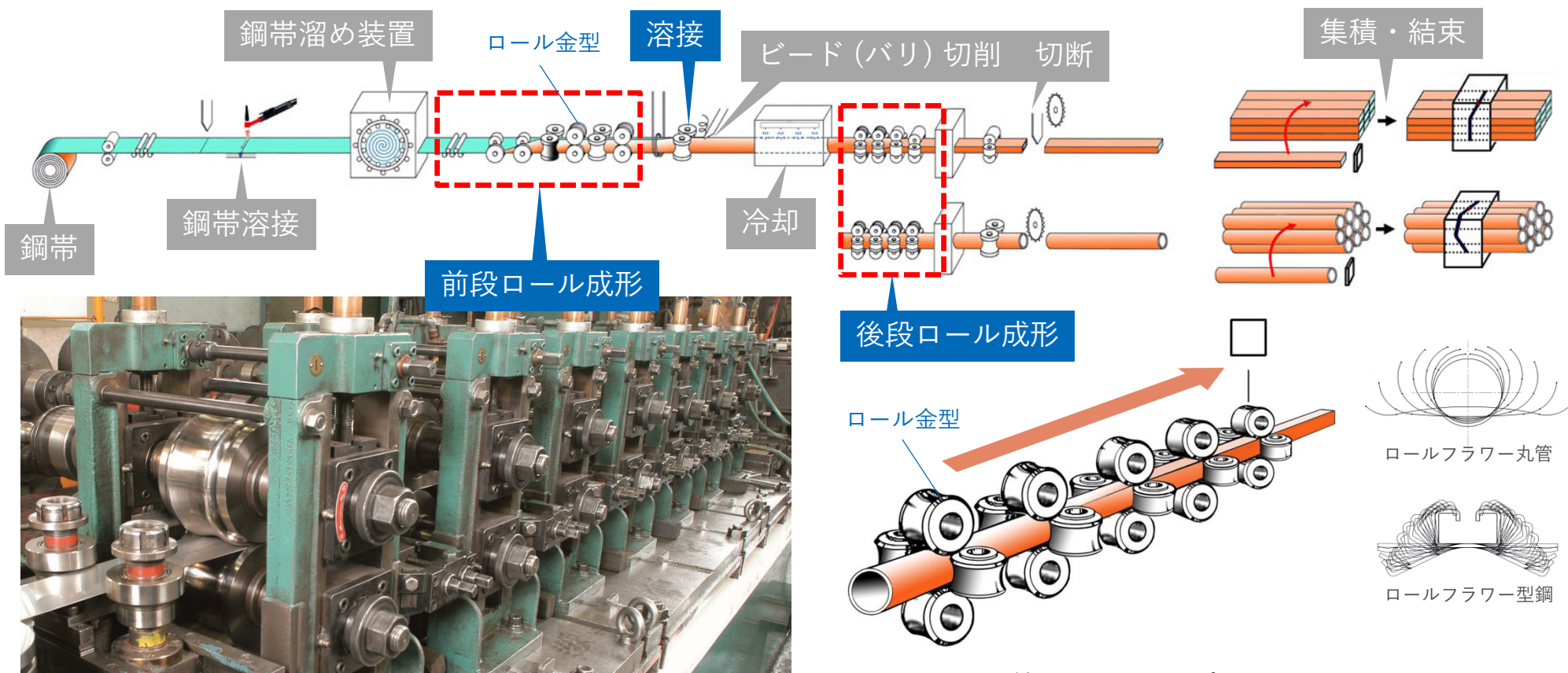
- ・ 各ロールのセクションで段階的な成型によって被成型材の特性を損なわない状態で成型できるため、形状安定度が高く均一な製品が生産可能です。
- ・ 複雑な形状の実現が可能かつ様々な製品の長さにも対応可能です。
- ・ 生産速度が速く、成型品質にも優れ、コストパフォーマンスが高い。

【アラヤのロールフォーミング技術】

- ・ 金属製リムの製造で長年培ってきたノウハウを活かし、ロール金型を自社で設計する等、成型の全工程において、アラヤ独自の複合技術を組み込んだ生産ラインを有しています。
- ・ 当社の生産ラインでは、お客様のニーズに合わせた製品づくりが可能であり、定形外のサイズや複雑な形状、様々な素材に対応できる柔軟性も備えています。

アラヤのロールフォーミング

【ロールフォーミング技術による鋼管の生産方法】

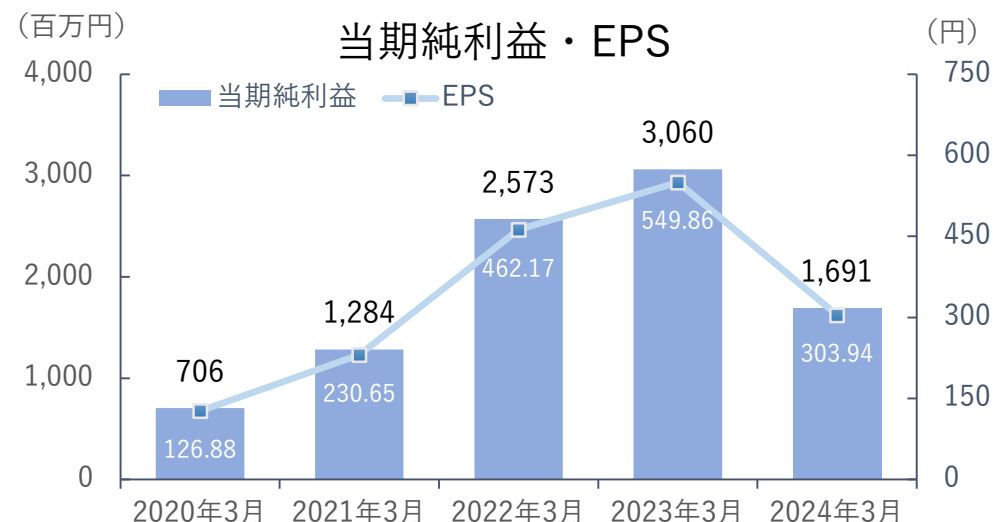
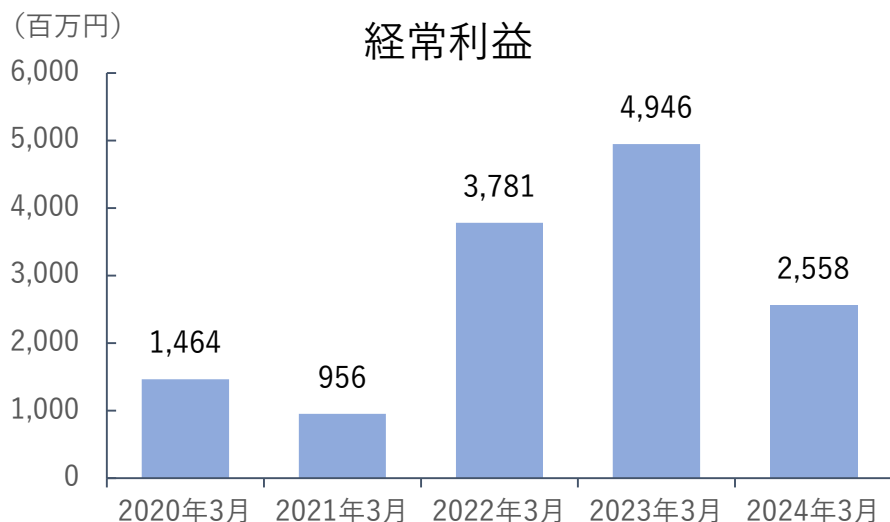
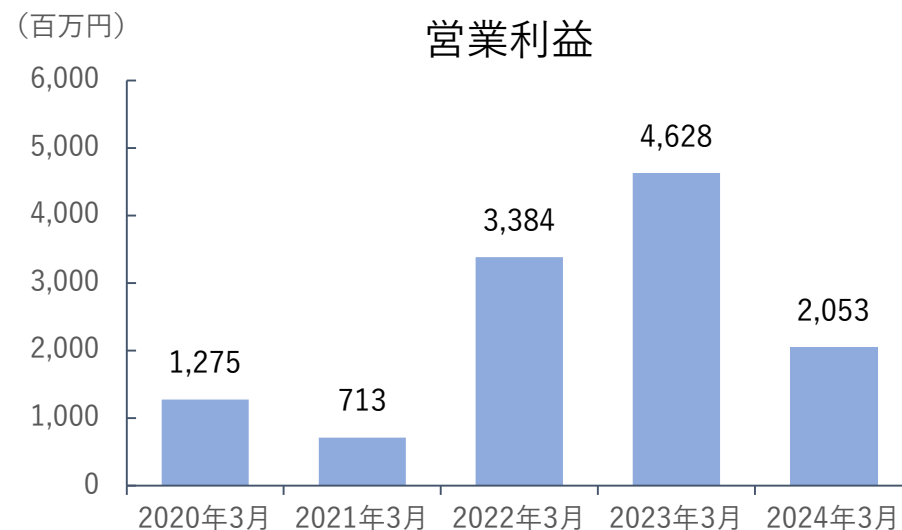
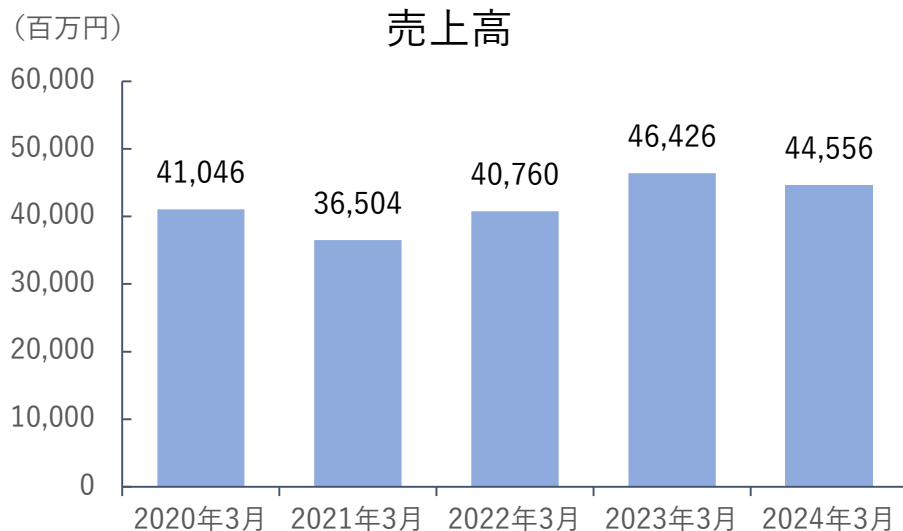


連続設置されたロール金型により、鋼帯を順番に曲げて行き、良い溶接を得るために、円形に成形

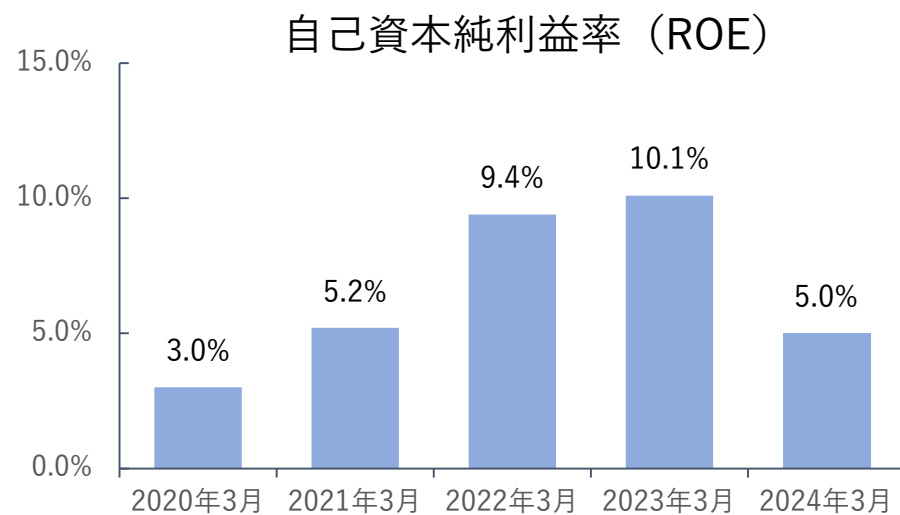
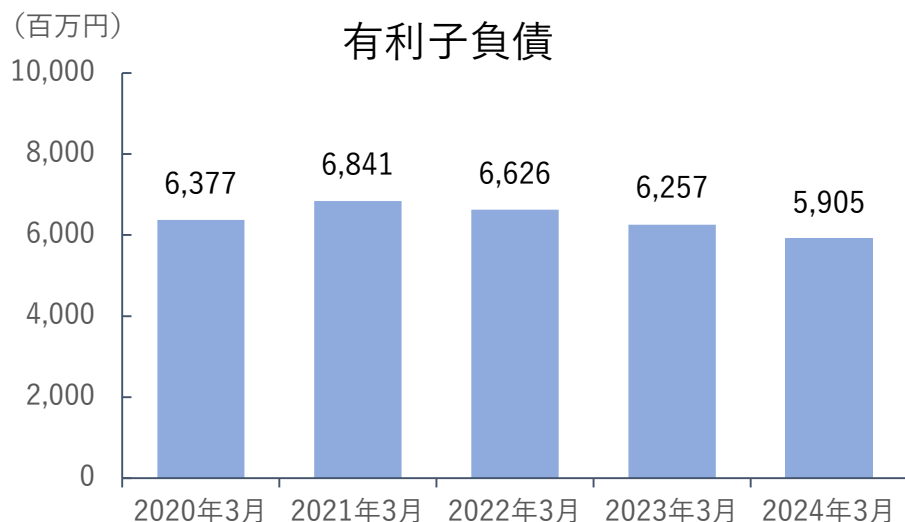
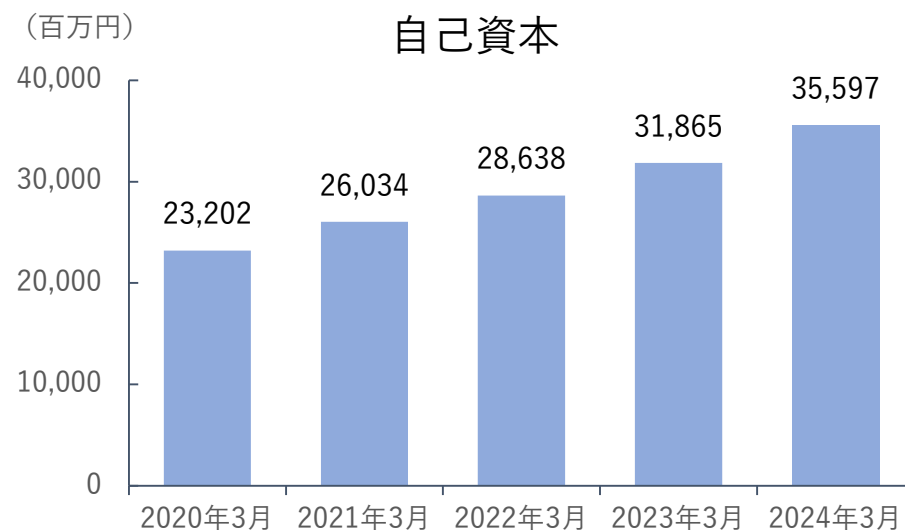
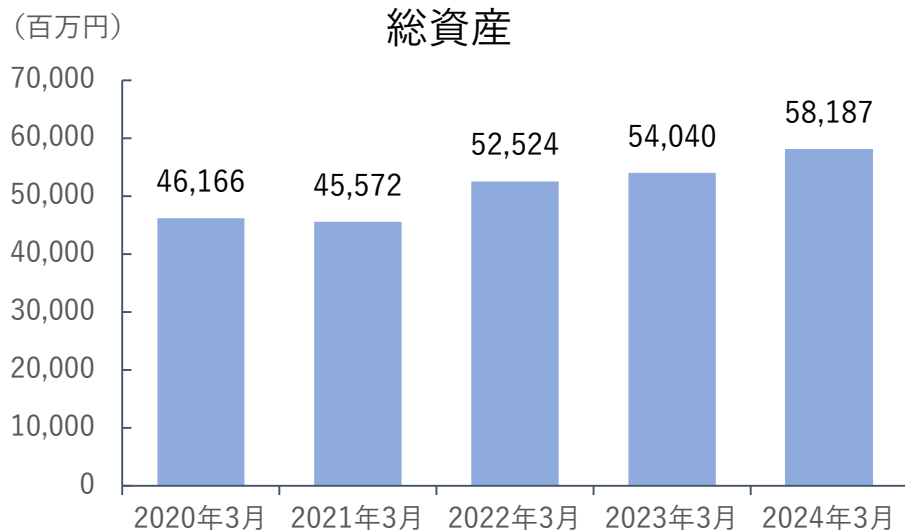
丸く造管されたパイプを、後段ロールにより、丸形、正方形、長方形、異形など得たい形状に成形

【第4章】 業績の推移

主要連結経営指標の推移_1



主要連結経営指標の推移_2

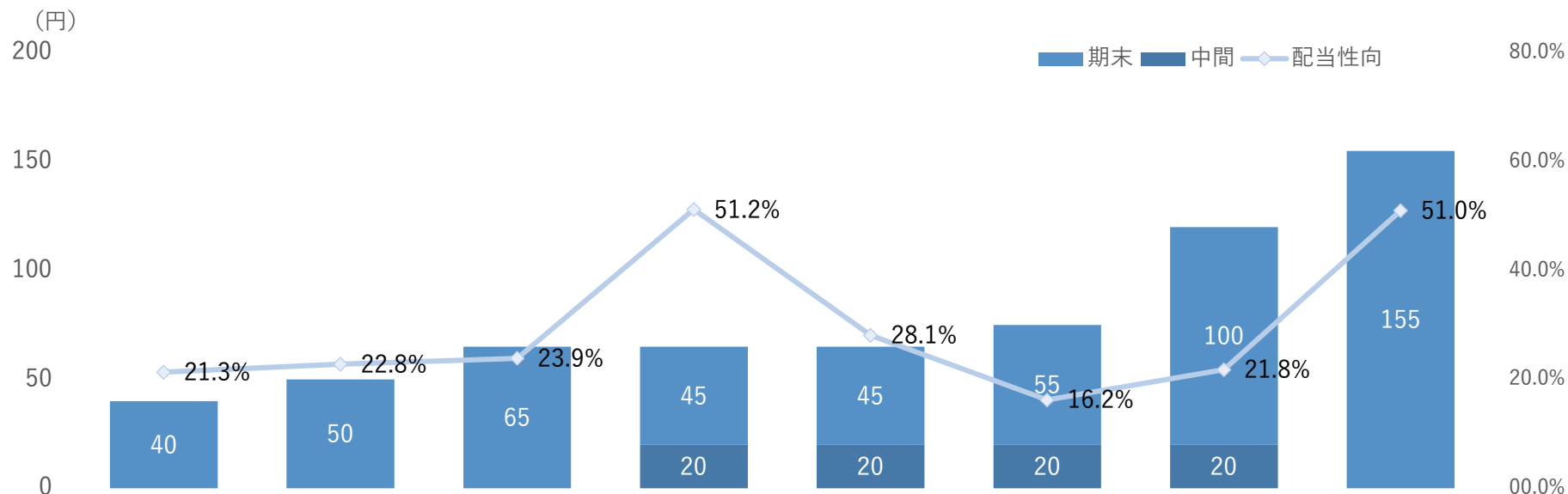


【第5章】 株主還元

株主還元

【方針】 中期経営計画2026期間中は、総還元性向100%かつ配当性向50%以上で還元を実施

1株あたり配当金推移



実績	2017年3月	2018年3月	2019年3月	2020年3月	2021年3月	2022年3月	2023年3月	2024年3月
年間配当額	40円00銭	50円00銭	65円00銭	65円00銭	65円00銭	75円00銭	120円00銭	155円00銭
配当性向	21.33%	22.80%	23.92%	51.23%	28.18%	16.23%	21.82%	51.00%
EPS	234円43銭	285円03銭	271円75銭	126円88銭	230円65銭	462円17銭	549円86銭	303円94銭

※2017年10月1日を効力発生日として、普通株式10株につき、1株の割合で株式併合を実施しております。
2017年3月期以前のEPSおよび配当金額については、株式併合の結果を踏まえた数値になります。



ディスクレーマー

本資料は投資家の参考に資するため、新家工業株式会社（以下、当社）の現状をご理解いただくことを目的として作成したものです。本資料に記述されている業績予想ならびに将来予測は、発表時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。よって、その完全性を保証するものではなく、様々な要因の変化で実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。

以上を踏まえた上で、投資の決定はご自身の判断と責任でなされますようお願い申し上げます。